



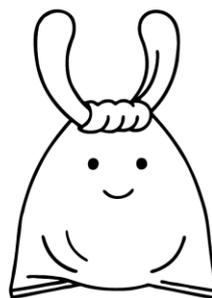
2024/07/01 確定・リリース版

## 第58回 日本包装管理士会定時総会 議案書

2024年6月25日(火) 15時30分～17時  
集会、Web、個別審議・郵便投票による議決権行使の併用  
Web配信会場：アットビジネスセンター池袋駅前 別館 603室

### 1. 議案

- 第1号議案 2023年度事業活動報告及び収支決算報告承認の件
- 第2号議案 2023年度監査報告の件
- 第3号議案 2024年度事業活動計画(案)及び収支予算(案)審議の件
- 第4号議案 IPP再構築WG会議中間報告
- 第5号議案 新役員承認の件



つむ君

日本包装管理士会

## ご挨拶

皆さんお元気にご活躍していることと思います。新型コロナウイルス感染で経済の停滞が4年ほど続きましたが、コロナ禍の時は嘘のように人の動きも活発になり、インバウンド需要の高まりもあって活気が戻ってきたように見受けられます。一方で円安の影響から輸入原料や消費材が高騰し、日本経済は約30年ぶりにデフレからインフレに大転換しています。

コロナ禍は人類に試練ともに様々なところで変化をもたらせました。進化論ではありませんが、環境の変化に対応して変わらないものは生き残ることが困難になります。IPPも時代の変化に呼応するため、昨年の総会で「IPPの再構築」を提案しました。ワーキング委員会では活発な意見交換が行われて時間が足りず、今回は中間報告になりましたが、引き続き検討するというところで結論はもう少しお待ちください。

本年も遠方の会員は事前に希望すればZOOMで総会に参加して質問できるように致しました。ZOOM配信もライブですが場の雰囲気を感じたい人は、リアルの参加も可能にしてハイブリットでの開催です。

IPPの活動が盛んでありますように、皆様のご理解とご協力をお願いして総会の挨拶と致します。

令和6年6月25日

日本包装管理士会会長 山田孝志

## 第1号議案 その1 【2023年度事業活動報告】

### 1. 会員動静2024年4月30日現在

#### (1) 正会員

支部名	2024. 4. 30 会員数 *1)	58期仮会員 *2)	会員数増減 *3)
北海道	24	0	- 3
東北	50	0	- 2
関東	220	4	- 16
中部	127	1	- 3
関西	82	2	- 5
西日本	30	0	± 0
合計	533	7	- 29

\*1)今年度会費納入済み会員数 \*2)期末登録済み仮会員数

\*3)入金済み会員数増減

### 2. 総 会

(1)実施日時：2023年6月23日(金) 15時 開会

(2)方 法：集会方式と個別審議・郵便投票およびWeb参加の併用による開催

### 3. 理 事 会

年間6回の定例会開催を予定し、Web方式で6回開催した(内、1回はリアル併用)。

回	実施年月日	場 所	主な内容
1	2023. 5. 27(土) 10:00~12:00	Web会議	1. 第57回総会議案書(案)内容の検討 2. 総会業務分担の件 3. ippニュース135号について
2	2023. 7. 22(土) 10:00~12:00	Web会議	1. 総会結果の確認と理事担当業務の確認 2. 各種委員会の設置検討
3	2023. 9. 9(土) 10:00~12:00	Web会議	1. 58期新包装管理士歓迎セミナー 2. 各種委員会の設置について 3. ippニュース135号について 4. 新しいWeb展開に関する経過報告
4	2023. 11. 25(土) 10:00~12:00	abc池袋別館601会議室 Web併用会議	1. 10大ニュース最終選考/選考委員会併催 2. 58期歓迎セミナー講師料予算増額の件 3. Ippニュース印刷料の値上げに関する件
5	2024. 2. 17(土) 10:00~12:00	Web会議	中止
8	2024. 4. 6(土) 10:00~12:00	Web会議	1. 集中討議会/2024年度総会に向けて各種討議 2. 東京パックテクニカルセミナー出講者・テーマ

#### 4. 2023年度事業活動報告

重点課題5項目を踏まえ、活動した(進捗状況は下表)。

1. 会員の自己研鑽をフォローするための活動を行う
2. 包装界の動向を把握し、会員の指針となるように情報を発信する
3. 定款第41条の一部改定…支部は本部交付金の一部、または全部を本部に返金できるようにする
4. IPPの再構築…支部制、予算配分の見直し、全国単位の会員向け事業の推進について、ワーキング委員会を設置して再構築案を検討する。
5. 関連機関との連携活動の推進

事業	2023年度事業活動計画	2023年度事業活動／経過報告
総務 (事務局)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会員メールアドレス情報の活用継続。</li> <li>2. 包装管理士合格者上司へIPP活動PRを継続し、新合格者の入会促進を図る。</li> <li>3. ここ数年コロナ禍で対面での活動が減り、予算の消化ができず、支部内の留保金が大きくなったため、返金できるように該当する定款第41条の一部改定を本総会に第4号議案として提案し実施する。</li> <li>4. IPPの再構築について、ワーキング委員会を設置して再構築案を検討する。</li> <li>5. (公社)日本包装技術協会(JPI)及びJPI関連包装4団体との交流を推進する。 東京パック開催には、本部に東京パック委員会を置き積極的に協力する。 「包装界10大ニュース選定委員会」 「東京パック委員会」などを設置する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会員メールアドレス宛に活動情報を発信するなどの活用を継続した。</li> <li>2. JPI包装管理士講座事務局発信の上司宛文書に入会勧誘書を同封していただいた。</li> <li>3. 2023年度総会第4号議案「定款第41条の一部改定」の承認を受け実施した。</li> <li>4. IPPの再構築について、ワーキング委員会を設置して再構築案の検討を始めたが、結論に至らず2024年度への継続となった。委員長他WG委員も同メンバーで継続。</li> <li>5. (公社)日本包装技術協会(JPI)及びJPI関連包装4団体との交流を推進した。 「東京パック委員会」を設置し2024東京パックに向け活動を開始(委員長:須藤理事)。 「包装界10大ニュース選定委員会」が公募提案から10件を選定し公表を行った。</li> </ol>
財務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 支出の用途を工夫するとともに、タイムリーに収支の把握と検討を行う。</li> <li>2. 出納記録のWチェック管理を継続して行う。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事会において直近の収支状況を報告し計画通り事業が遂行され、支出が行われたことを確認した。</li> <li>2. 2023年度においても、財務担当理事による出納記録のWチェックを実施した。</li> </ol>
広報	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. IPP内コミュニケーションを効率化させるため、コネクテッドワークスペースの[Notion]を導入する。これにより、会員同士の相互連携を促進し、議事録やビデオ記録、セミナー・勉強会資料などのさまざまなコンテンツをアーカイブ化して、情報共有の充実とDX推進に取り組む。</li> <li>2. 見学会・研究会等の案内をJPI包装技術誌に継続掲載し、内容の充実を図る。</li> <li>3. ippニュース編集委員会はIPPラウンジを継続的に開催する。目標として年間4回以上のラウンジ開催を目指す。</li> <li>4. ippニュースの定期発行は、年2回行う。内1回は最低限、紙印刷を郵送手段にて行う。</li> <li>5. 「10大ニュース」の公募・選定結果をタイムリーにホームページで告知し、IPPラウンジにおいてニュースの振り返りを行う。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. [Notion] 有料プランの導入、配信準備を進め、企画案を本部理事会に提示。検討の結果、著作権や肖像権の問題、内外の訴訟リスク、運営スタッフの不在、コミュニティの盛り上がり不足など、ネガティブ要因が浮上。上記を考慮し、当該事業を当面凍結することを決定した。</li> <li>2. セミナーや勉強会などの事業展開をJPI包装技術誌に掲載し、広報活動を充実させることができた。</li> <li>3. ippニュース編集委員会では2023年度IPPラウンジを4回開催した。出席者は5～8名程度と少人数に留まったが、充実した会を催すことができた。</li> <li>4. 「ippニュース」を年2回発行した。夏号は電子発行、冬号は印刷発行で実施した。</li> <li>5. 「10大ニュース」は、一般会員参加の「選考委員会」を設置し、公募および選定結果をIPPのホームページと「ippニュース」で告知した。また、JPI包装技術誌や日報(株)包装タイムス紙にも掲載していただき、IPP事業を広く伝えることができた。1月にはIPPラウンジにおいて10大ニュースの振り返りを実施した。</li> </ol>

## 5. 2023年「包装界・10大ニュース」の選定

【日本包装管理士会選定「2023包装界・10大ニュース」】 選定された項目(説明文省略)

1. G7広島サミットで世界にコミット “ボトル to ボトル”リサイクルキャンペーン
2. 生成AI、分野横断的な変革と革新の波
3. 段ボール印刷用インキが18色に集約
4. PETボトル直接印刷のリサイクル対応技術を開発
5. 循環型社会への一歩 詰め替え用パックのリサイクル推進と企業協力
6. 包装・容器出荷額、14年ぶりの6兆円台回復
7. 使用済みコピー用紙で高性能緩衝材
8. 医薬品業界においても、環境負荷低減への動きが強まる
9. 有田俊雄氏が日本人初の「生涯包装功労賞」を受賞
10. 各種展示会の開催が復活。暮らしの包装商品展 2023 も開催

WG経過

## 6. その他の活動

### 1) 支部との交流/IPP再構築WGの活動

・IPP再構築検討委員会WG会議開催により、本部・支部間および委員間の交流が進められた。

### 2) JPI及び包装関連団体との交流

・TOKYO PACK 2024に四団体協力して参加する /2024年10月23日(水)～25日(金)

①メインテーマ : 『世界が驚く包装イノベーションを! — TOKYO PACKから世界へ — 』

②4団体で参加 : テクニカルセミナー (各団体4テーマ、全体で16の講演会)

### 3) 本部主催セミナーおよび委員会活動

・58期包装管理士歓迎セミナー

①日時 : 2024年2月28日(水) 14:00～15:30

②方式 : Web(ZOOM使用)リモートセミナー 送信会場:アットビジネスセンター池袋別館

③受講者数 : 22名 (受講した58期管理士を仮会員として仮登録)

④講演内容

14時00分～ 開催挨拶 山田会長よりお祝いと歓迎のご挨拶

14時10分～ 日本包装管理士会のご紹介 古平副会長

14時30分～ 講演:「容器包装技術によって□品ロスを削減する事例」

講師:食品ロス問題ジャーナリスト 井出留美先生

・「2023年 包装界・10大ニュース 選定委員会」活動 (一般会員から委員を公募)

①ニュース公募に対して9名の会員から52件の提案があった。

②理事選考委員と会員からの選考委員応募の3名が選考を行った。

・「ippニュース 編集委員会」活動を継続した。(一般会員から委員を公募)

①一般会員に向けて委員の追加応募を発出したが、新規の応募はなし。

②会員相互の意見交換会「IPPラウンジ」を継続して活動した。

IPPラウンジとはIPP内で提供される特別な待合室。少人数で会員同士が語りあえる場。

・「IPPラウンジ」を4回開催した。

①2023年8月17日(木) 勉強会:15時30分～17時30分、

テーマ:「景品表示法について」ステルスマーケティング規制の学習

参加者:5名

②2023年10月26日(木) 勉強会:18時30分～20時

テーマ:「隣国」半導体産業の歴史的経緯と日本の位置づけについて学習

参加者:6名

③2024年1月19日(木) 勉強会:15時30分～17時30分、

テーマ:「IPP選定 2023年包装界10大ニュース」の見返し

参加者:8名

④2024年4月18日(木) 勉強会:18時30分～20時

テーマレス ナイトセッション (ニュースを元にディスカッション)

参加者:4名

第1号議案 その2【2023年度収支決算報告】

(2023年5月1日～2024年4月30日)

<収入の部>

<支出の部>

単位:円

科目	予算額	決算金額	大分類	小分類	予算額	決算金額
	北海道	216,000	支部活動費	北海道	151,200	151,200
	東北	416,000		東北	291,200	291,200
	関東	1,888,000		関東	1,321,600	1,321,600
	中部	1,040,000		中部	728,000	711,200
	関西	696,000		関西	487,200	487,200
	西日本	240,000		西日本	168,000	168,000
	小計	4,496,000		4,264,000	小計	3,147,200
			広 報	ippニュース発行 注4	300,000	298,092
				包装技術誌	0	0
				理事活動費	10,000	5,270
				小計	310,000	303,362
東京パック準備金繰越	0	0	国際交流	東京パック	50,000	50,000
				国際交流調査費	10,000	0
				理事活動費 *2	10,000	0
				小計	70,000	50,000
			イベント	歓迎セミナー	25,000	132,227
				小計	25,000	132,227
情報システム更新準備金繰越	100,000	100,000	情 報	保守その他	50,000	0
				HP設計維持費	20,000	38,338
				情報システム更新準備金	125,000	125,000
				理事活動費	10,000	0
				小計	205,000	163,338
			財 務	会費徴収	80,000	39,538
				出納経理	200,000	136,400
				理事活動費	10,000	0
				小計	290,000	175,938
			事 務 局	会員管理	150,000	12,314
				総会	150,000	199,603
				交通費補助・会場費	35,000	47,615
				渉外交流	30,000	34,540
その他収入	入会金	0		役員渉外	30,000	4,000
	預金利息	0		事務委託手数料	528,220	528,220
	基金から繰入	0		事務局費	250,000	241,529
	その他 *1	0		庶務費	50,000	40,531
	小計	0		小計	1,223,220	1,108,352
小 計		4,596,000	4,372,010	小 計		5,270,420
				予 備 費		226,996
				合計		5,497,416
前期繰越金	901,416	901,416	次期繰越金		0	209,809
合 計	5,497,416	5,273,426	合 計		5,497,416	5,273,426

<<事業基金積立>>

単位:円

基金前期繰越金	4,841,760
基金取り崩し	0
利息	83
次期繰越金	4,841,843
情報システム準備金	125,000
東京パック準備金	50,000
預り金繰越	0

\*1 その他収入(その他)は、会員番号34250の2022年度分会費

\*2 広報理事活動費支出清算遅れのため新年度5月に入金します。  
金額は5,000円で5月16日支出済み。

貸借対照表  
(2024年4月30日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金・預金	384,809	事業基金積立	4,841,843
		情報システム準備金	125,000
		東京パック準備金	50,000
		預かり金	-
定期預金	4,841,843	次期繰越金	209,809
合 計	5,226,652	合 計	5,226,652

現金・預金内訳

・みずほ銀行 普通預金	235,183 円
・郵便振替口座	108,000 円
・現金	41,626 円
合計	384,809 円

定期預金内訳

・三菱UFJ 銀行 定期預金	1,491,832 円
・みずほ銀行 定期預金	3,350,011 円
合計	4,841,843 円

## 監査報告書

日本包装管理士会

山田 孝志 殿

2024年5月16日、10時30分より東劇ビル10階の「日本包装技術協会内、会議室」において監事2名で対面による監査を実施し収支報告書、貸借対照表など関連書類を精査しました。精査後に再提出された収支報告書を含め、適正かつ妥当に会計処理されていることを確認しました。

また、ippニュースを2回発行、2023年包装界・10大ニュースを選定、IPPラウンジを4回開催などの業務が概ね適切に行われたことを確認しました。

なお、58期包装管理士歓迎セミナーにおいて、新包装管理士の参加人数が前年に比べ約1/4に減少した点は、原因の分析と対策を行うよう2024年度理事会に要請します。

2024年5月22日

監事 福野壽史

監事 荒牧 哲

### 第3号議案 その1 2024年度事業活動計画(案)

#### <重点課題>

1. IPPの再構築…支部制、予算配分の見直し、全国単位の会員向け事業の推進について、ワーキング委員会を継続して再構築案を検討し結論を出す。
2. 会員の自己研鑽をフォローするための活動を行う
3. 包装界の動向を把握し、会員の指針となるように情報を発信する
4. 関連機関との連携活動の推進

#### <2024年度事業活動計画(案)>

事業	事業活動の内容
総務 (事務局)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会員メールアドレス情報の活用継続。</li> <li>2. 包装管理士合格者上司へIPP活動PRを継続し、新合格者の入会促進を図る。</li> <li>3. IPPの再構築について、ワーキング委員会を継続して再構築案を検討する。</li> <li>4. (公社)日本包装技術協会(JPI)及びJPI関連包装4団体との交流を推進する。東京パック開催には、本部に東京パック委員会を置き積極的に協力する。</li> <li>5. 「包装界10大ニュース選定委員会」「東京パック委員会」など委員会活動を積極的に推進する。</li> </ol>
財務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 支出の使途を工夫するとともに、タイムリーに収支の把握と検討を行う。</li> </ol>
広報	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. IPP内コミュニケーションのWEB展開と情報共有のDX化は、継続検討する。</li> <li>2. 見学会・研究会等の案内をJPI包装技術誌に継続掲載し、内容の充実を図る。</li> <li>3. ippニュースの定期発行は、年2回行う。</li> <li>4. 「10大ニュース」の公募・選定結果をタイムリーにホームページで告知する。</li> <li>5. ippニュース編集委員会はIPPラウンジを継続的に開催する。目標として年間2回以上のラウンジ開催を目指す。</li> </ol>

#### <理事会 開催予定>

1. 理事会:原則として下記予定表の通り開催する。 必要に応じて臨時会議を開催する。
2. 日時及び開催場所は都合で変更する場合がある。

回	開催月日	場所	主な内容／別に収支状況確認は毎回実施
1	2024.5.25.(土) 10:00~12:00	Web(ZOOM)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2023年度収支決算報告・2024年度予算確認</li> <li>2. 定時総会対応(議案書の確認)</li> <li>3. 2024年度事業活動計画の確認</li> <li>4. その他</li> </ol>
2	2024.7.27(土) 10:00~12:00	Web(ZOOM)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種委員会設置について</li> <li>2. その他</li> </ol>
3	2024.9.14(土) 10:00~12:00	Web(ZOOM)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 59期包装管理士講座修了者対応</li> <li>2. その他</li> </ol>
4	2024.11.23(土) 10:00~12:00	アットビジネスセンター 池袋別館 Web併用	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 10大ニュース選定について</li> <li>2. 予算進捗状況のチェック</li> <li>3. その他</li> </ol>
5	2025.2.15(土) 10:00~12:00	Web(ZOOM)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各事業活動の現況確認</li> <li>2. その他</li> </ol>
6	2025.4.5(土) 10:00~12:00	Web(ZOOM)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 定時総会対策・決算予測</li> <li>2. 新年度事業活動計画の検討</li> <li>3. 新年度予算案の検討</li> <li>4. その他</li> </ol>

第3号議案 その2 2024年度収支予算(案)

(2024年5月1日～2025年4月30日)

<収入の部>

<支出の部>

単位:円

科目		予算金額	大分類	小分類	予算金額	
年会費 注1)	北海道	192,000	支部活動費 注2)	北海道	134,400	
	東北	400,000		東北	280,000	
	関東	1,760,000		関東	1,232,000	
	中部	1,016,000		中部	711,200	
	関西	656,000		関西	459,200	
	西日本	240,000		西日本	168,000	
	小計	4,264,000		小計	2,984,800	
			広報	ippニュース発行 注4)	0	
				包装技術誌	0	
				理事活動費	10,000	
				小計	10,000	
東京パック準備金繰越		50,000	国際交流	東京パック	100,000	
				国際交流調査費	0	
				理事活動費	10,000	
				小計	110,000	
			イベント	歓迎セミナー	0	
				小計	0	
情報システム更新準備金繰越		125,000	情報	保守その他	50,000	
				HP設計維持費	20,000	
				情報システム更新	150,000	
				理事活動費	0	
				小計	220,000	
			財務	会費徴収	50,000	
				出納経理	150,000	
				理事活動費	0	
				小計	200,000	
			事務局	会員管理	50,000	
				総会	200,000	
				交通費補助・会場費	35,000	
				渉外交流	30,000	
				役員渉外	30,000	
その他収入	入会金 注3)	0			事務委託手数料	528,220
	預金利息	0			事務局費	250,000
	基金から繰入	0			庶務費	50,000
	その他 注5)	0			その他	0
	小計	0			小計	1,173,220
小計		4,439,000	小計		4,698,020	
前期繰越金		209,809	予備費		-49,211	
合計		4,648,809	合計		4,648,809	

注1. 会費収入予算は年度末(2024年4月30日現在)会費納入済み会員数で立案

注2. 支部活動費は会費の70%。

注3. 新規入会金は現在免除中です。

注4. 支出予算・広報・ippニュースは、2回発行を計画し全てWeb発行の予定。印刷冊子発行は停止する。

注5. その他収入は、支部返還金が発生の場合に計上予定の項目。

## 第4号議案 IPP再構築委員会WG中間報告

2023年度に設置したIPP再構築ワーキング委員会の活動結果を報告いたします。  
本報告は中間報告です。2024年度もIPP再構築について審議を継続し、  
2025年の本部総会でIPP会員に提案いたします。

【初回会合要旨】 会合日：2023年9月21日（木）Zoomリモート

会員数減少に伴う運営方針を検討しました。山田会長から現状の収支や会費、支部体制の見直しが説明され、次回までに意見をまとめるよう提案されました。

- ・会費収入の減少により本部の固定費用の維持が難しいこと、支部活動費の見直しが必要であることが指摘されました。
- ・年間220万円の固定費用が必要で、会費収入だけでは不足するため基金を取り崩している状況が示され、対策が必要と強調されました。
- ・支部同士の合併や広域エリア化、リモート開催の推進が提案されました。

【第1回本会合要旨】 会合日：2023年10月24日（火）Zoomリモート

日本包装技術協会との関係や年会費の在り方、学生参加の促進について議論しました。

- ・会費値上げに対するメリット提供が必要との意見が出され、セミナー優先参加などの特典が提案されました。

【第2回本会合要旨】 会合日：2023年11月29日（水）Zoomリモート

会費値上げを行わず、予算配分方法を見直す方針に合意しました。

- ・人数割から各支部の活動実績に基づく予算申請方式への変更を検討しています。
- ・中部支部を残し、北海道・東北・関東と関西・西日本の2ブロックに再編する案が出されました。

【第3回本会合要旨】 会合日：2024年1月19日（金）Zoomリモート

エリアの再編成、本部の固定費削減、会員数減少への対応を議題としました。

- ・関東・東北・北海道、西日本・関西の2エリアに再編することで概ね合意しました。
- ・非会員も参加できるイベントの増加や会員増強策が提案されました。

### 【メールによる意見交換】

- 2024/2/26 関東支部の協議結果が展開され、支部統合に反対、基金活用を提案する意見が出されました。
- 2024/3/8 関西支部の協議結果が展開され、分配比率の変更に反対する意見が出されました。
- 2024/3/24 関西支部と西日本支部との間で打ち合わせを実施。  
西日本支部としての意見  
合併に前向き、JPIとのつながりは非常に強い。会費値上げには反対意見あり。  
関西支部の意見  
合併に後ろ向きではないが合併するメリットも感じられない、と報告  
資金配分52.8%になったら活動に支障が出る  
JPI関西とのつながりがほとんどない  
関西支部は合併しても、しなくても資金配分52.8%になったら活動に支障が出ることを再構築ミーティングで明らかにする

### 【まとめ】

今回の委員会では、支部統合に向けた合意形成が進みましたが、当事者となる支部内からの強い反対意見が出されたため、委員会としての結論は出せませんでした。

また予算についても引き続き検討が必要となりました。

### 【2024年度のワーキング委員会活動計画】

全国支部の理事から多くの意見が寄せられ、これらを分類・優先順位付けして議論を深化させます。  
ワーキング委員会のメンバーは、議論の継続性を維持するため、2023年度委員と同メンバーとします。  
会合は月1回実施する方向で調整します。

以上

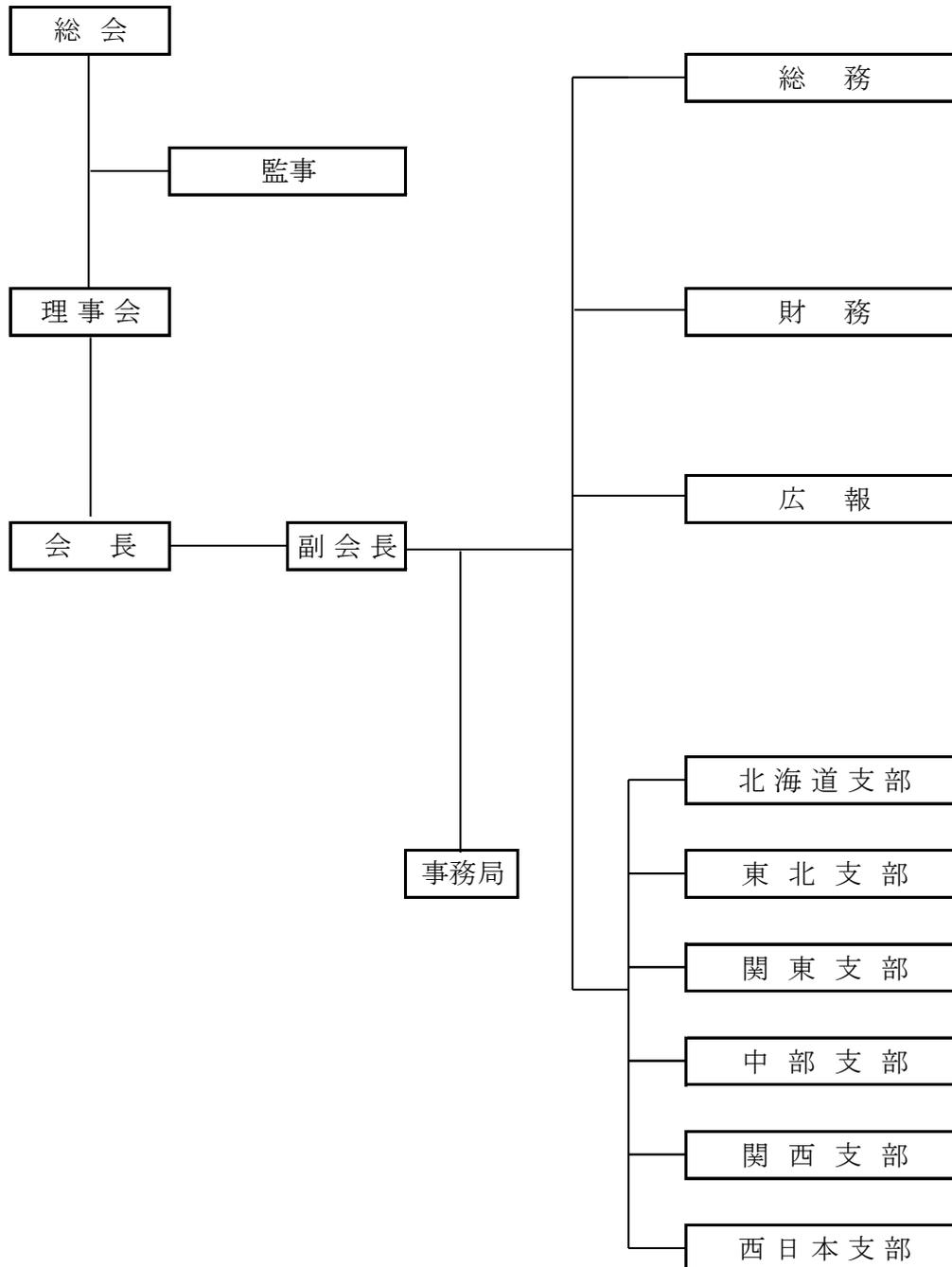
役 職	会員番号	氏 名	支部	勤務先・所属	電 話	FAX
会 長	25079	古平 篤	関東	新宿区 高田馬場シニア活動館		
副会長	23131	道明 誠	関西			
支部長	47016	會田 慶太	北海道	レンゴー(株) 恵庭工場 営業部		
	23095	鈴木雅彦	東北	(株)東北ウエノ		
	25079	古平 篤	関東	新宿区 高田馬場シニア活動館		
	24173	北原 圭介	中部	(株)サンライト		
	23260	桃川公一	関西			
	30188	藤生廣来	西日本			
理 事	31054	須藤貴行	関東	(株)インターナショナル三興営業部		
	51368	羽馬友子	関西	(株)東洋紡ハッケージキング・プラン・サービス		
監 事	35065	山田孝志	関東	ベーリンガーインゲルハイムアニマル ヘルスジャパン(株) SCMグループ		

事務局 2024年5月1日現在

事務局員 事務担当	5004	井上伸也	関東	日本包装管理士会 事務局	03-3543-9250	03-3543-8970
					<a href="mailto:ipp@pk9.so-net.ne.jp">ipp@pk9.so-net.ne.jp</a>	
事務局員 会計担当	-	平野 洋子	—	日本包装管理士会 事務局	03-3543-9250	03-3543-8970
					<a href="mailto:ipp@pk9.so-net.ne.jp">ipp@pk9.so-net.ne.jp</a>	

[参考]

## 2024年度 日本包装管理士会 機構組織図



## 支 部 報 告

支部報告のページには、各支部から提出された活動報告を記載しています。

支部総会議案書ではありませんが、活動状況をお知らせする資料としてご覧下さい。

### 掲載順

北海道支部	p.15～16
東北支部	p.17
中部支部	p.18
関東支部	p.19～20
関西支部	p.21～22
西日本支部	p.23

# 北海道支部

## 2023年度事業報告

(2023年5月1日～2024年4月30日)

項目	年月日	場所	事業内容
会議	5月23日	北海道経済センター7階	<b>【2023年度通常総会】</b> ①2022年度事業報告・決算報告について ②2022年度会計監査報告について ③2023年度事業計画(案)・収支予算(案)について
	5月23日	北海道経済センター7階	<b>【運営委員会】</b>
	12月11日	北海道経済センター7階	<b>【運営委員会】</b>
研究会	11月15日	ニューオータニイン札幌	<b>【包装懇話会】</b> JPI共催⇒11月15日に開催 ※包装管理士合格授与式
	1月22日	ニューオータニイン札幌	<b>【新春研究会】</b> JPI共催⇒1月22日に開催 54名参加
交流会	7月		合同親睦会開催(JPI北海道支部・IPP北海道支部) ⇒コロナ禍の為中止
	11月15日	ニューオータニイン札幌	交流懇親会
	1月22日	ニューオータニイン札幌	<b>【賀詞交歓会】</b> JPI共催⇒1月22日に開催 29名参加

## 2023年度 決算報告書

(2023年5月1日～2024年4月30日)

(単位:円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	447,727	包装懇話会	40,000
支部活動費	151,200	賀詞交歓会	40,000
利息	4		
		次期繰越金	518,931
計	598,931	計	598,931

### 監査報告書

2024年5月8日、日本包装管理士会北海道支部の2023年度会計につきまして、詳細に監査しましたところ、適正かつ正確に処理されていることを確認し、これを承認致します。

2024年5月8日

監事 佐々木 澄 印

# 北海道支部

## 2024年度事業計画(案)

(2024年5月1日～2025年4月30日)

項目	年月日	場所	事業内容
会議	5月20日	北海道経済センター	【2024年度通常総会】 ①2023年度事業報告・決算報告について ②2023年度会計監査報告について ③2024年度事業計画(案)・収支予算(案)について ④その他
	5月20日	北海道経済センター	【運営委員会】
	10月	未定	【運営委員会】
研究会	11月	未定	【包装管理士合格者との懇親会】JPI共催
	1月	未定	【新春研究会】JPI共催
交流活動	7月	未定	【合同親睦会】JPI共催
	1月	未定	【賀詞交歓会】JPI共催

## 2024年度 収支予算(案)

(2024年5月1日～2025年4月30日)

(単位:円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	518,931	包装懇話会費	50,000
支部活動費	134,400	研究会費(新春研究会)	50,000
雑収入	0	納涼ビール会	130,000
利息	3		
		予備費	423,334
計	653,334	計	653,334

※会員数:27名⇒24名(3名減)

※支部活動費=会員数×8,000円×0.7=24×8,000×0.7=134,400円

### \* 日本包装管理士会 北海道支部 2024年度役員

北海道支部長	會田 慶太	47期	レンゴー株式会社	恵庭工場
監事	佐々木 澄	45期	レンゴー株式会社	恵庭工場

# 東 北 支 部

## 【2023年度事業報告】

### 《運営》

- 1.38回支部総会: R5年7月11日(火)  
会場: 仙台 ホテルメトロポリタン3階「藤」
- 2.理事会  
Web理事会 2023年6月13日  
Web理事会 2024年2月2日  
Web理事会 2024年3月25日
- 3.全日本包装技術研究発表大会  
2023年12月7～8日 奈良開催

### 《会員サービス事業》

- 1見学会 中止とした
- 2.包装研究会  
第1回WEBフォーラム JPI東北支部共催  
2023年11月22日 104名参加  
第2回WEBフォーラ  
2024年2月22日 104名参加  
JPI東北・西日本支部共催
- 3.包装講演会  
①東北支部包装技術研究発表大会  
2023年11月10日開催  
JPI東北支部共催 37名参加  
②新春特別講演会  
2024年2月5日 JPI東北支部共催  
③包装研究講演会  
2024年3月14日 JPI東北支部共催

### 《交流会》

- 1.新包装管理士を囲む会  
2023年11月10日 JPI東北支部共催
- 2.東北包装界新年名刺交換会  
2024年2月5日 JPI東北支部共催

### 《その他》

- ①PCの更新
- ②余剰金処分案  
100,000円を本部に返却する
- ③新役員選出

## 【2024年度事業計画(案)】

### 《運営》

- 1.39回支部総会: R6年6月10日(月)  
会場: 仙台 TKP仙台
- 2.理事会  
Web理事会 年3回程度開催
- 3.全日本包装技術研究発表大会  
2024年11月21～22日 富山開催
- 4.JPI東北支部との共催運営を行うために、  
運営委員を3名、IPP東北支部として登録

### 《会員サービス事業》

- 1見学会 検討中
- 2.包装研究会  
WEBフォーラムをJPI東北支部共催で  
2回開催
- 3.包装講演会  
①東北支部包装技術研究発表大会  
JPI東北支部共催で検討中  
②新春特別講演会  
JPI東北支部共催で検討中  
③包装研究講演会  
JPI東北支部共催で検討中

【R5年度 収支報告】		(R5年5月1日～R6年4月30日)	
収入の部		支出の部	
支部活動費	291,200	総会・会議費	121,237
前期繰越金	281,882	運営・活動費	220
利息	7	PC購入費	182,292
合計	573,089	合計	303,749
		次期繰越金	269,340

【R6年度予算(案)】		(R6年5月1日～R7年4月30日)	
収入の部		支出の部	
支部活動費	280,000	総会・会議	150,000
前期繰越金	269,340	運営費	120,000
		研究費	100,000
		予備費	79,340
		本部返金	100,000
合計	549,340	合計	549,340

### その他資産明細

- ※定期預金は周年記念式典積立金
- |                          |          |
|--------------------------|----------|
| 七十七銀行 証書定期預金 預入日03-04-05 | 300,000円 |
| 七十七銀行 証書定期預金 預入日04-06-15 | 100,000円 |

# 中 部 支 部

## 【2023年度事業報告】

### 第1 諸会議

- 1) 第1回運営委員会 5月 ※メール審議  
第2回運営委員会 3月19日(火)
- 2) 第54回 定期総会 6月 ※書面審議
- 3) 賀詞交歓会余興打合せ会 11月22日(木)

### 第2 事業

- 1) 研究会活動
  - (1) 研究例会
    - 10月4日(水) JPI WEBフォーラム(参加者:170名)
    - 10月19日(木) JPI WEBフォーラム(参加者:89名)
    - 10月24日(火) JPI WEBフォーラム(参加者:189名)
    - 3月29日(金) JPI WEBフォーラム(参加者:155名)

※上記事業は「Zoomウェビナー」で  
オンライン開催

- 11月15日(水) 包装技術講習会(参加者:77名)
- 12月14日(木) 2023日本パッケージングコンテスト  
入賞作品発表会 (参加者:78名)

※「Zoomウェビナー」+会場聴講で開催

- (2) 第63回包装技術研究大会中部大会  
2月16日(木) (参加者:128名)

※「Zoomウェビナー」+会場聴講で開催

- 2) 研修活動
  - 5月18~19日(木、金)  
2023年度包装設計の基礎講座(参加者:33名)

- 3) 会員交流会
  - 1月24日(木) 2024年中部包装界新年賀詞交歓会  
(参加者:99名)

### 4) その他事業

## 【2023年度決算報告】

(2023年5月1日~2024年4月30日)

収入	金額	支出	金額
会費	1,016,000	事業費	356,105
雑収入	56	総会費	31,040
前期繰越金	293,863	管理費	127,390
		本支部 精算金	304,800
		事業推進 積立金	300,000
		予備費	0
		次期繰越金	190,584
合計	1,309,919	合計	1,309,919

## 【2024年度事業計画(案)】

### 第1 諸会議

- 1) 第1回運営委員会 5月 ※メール審議  
第2回運営委員会 3~4月頃予定
- 2) 第55回 定期総会 6月 ※書面審議
- 3) 賀詞交歓会余興打合せ会 11~12月頃予定

### 第2 事業

- 1) 研究会活動
  - (1) 研究例会
    - (日程未定) JPI WEBフォーラム(包装資材)
    - (日程未定) JPI WEBフォーラム(輸送包装)
    - (日程未定) JPI WEBフォーラム(生活者包装)
    - (日程未定) JPI WEBフォーラム(包装技術)

※上記事業は「Zoomウェビナー」で開催予定  
(JPI中部支部主催の5件程度について共同主催予定)

- 11月14日(木) 包装技術講習会
- 12月12日(木) 2024日本パッケージングコンテスト  
入賞作品発表会

※「Zoomウェビナー」+会場聴講で開催予定

- (2) 第64回包装技術研究大会中部大会  
2025年2月19日(水)

※「Zoomウェビナー」+会場聴講で開催予定

- 2) 研修活動
  - 5月16~17日(木、金)  
2024年度包装設計の基礎講座

- 3) 会員交流会
  - 1月26日(木) 2025年中部包装界  
新年賀詞交歓会

### 4) その他事業

## 【2024年度予算(案)】

(2024年5月1日~2025年4月30日)

収入	金額	支出	金額
会費	1,016,000	事業費	500,000
雑収入	16	総会費	40,000
前期繰越金	190,584	管理費	261,800
		本支部 精算金	304,800
		事業推進 積立金	50,000
		予備費	50,000
		次期繰越金	0
合計	1,206,600	合計	1,206,600

# 関 東 支 部

## 【2023年度事業報告】(2023年5月1日～2024年4月30日)

1. 総 会:第51回定時総会 2022年 6月23日(金) 個別審議・郵便投票による評決  
集会、個別審議・郵便投票、メールによる議決権行使の併用  
Web配信会場:アットビジネスセンター 池袋駅前 別館801号室 14時～15時
2. 理 事 会:年間6回をZOOMおよびメールのやりとりで行った。  
①5/9日(火)、②7/13日(木)、③9/14日(木)、④12/16日(土)、⑤2/20日(火)、⑥3/21日(木)
3. 会員動静 2024年5月1日現在の登録会員数は221名、23年度より14名減
4. 見学会 2023年11月22日 北星鉛筆と花王ミュージアムを見学 参加者9名
5. 写真研究会
  - ・撮影会を3回実施し、撮影終了後に都度、懇親会を開いた。
  - 2023年6月川越喜多院、12月紅葉の鎌倉、2024年3月小石川植物園と六義園
  - ・第18回楽しい写真展を横浜山手234番館ギャラリーで開催した。
  - 会期2023年10月6日～9日、入場402名(前年336名)
  - 写真選び・トリミング・調子調整などを講師に指導を受け、作品のレベルアップを図った。
  - 展示写真を掲載した小冊子「FINDER 楽しい写真展2023年秋季号」を作成した。
6. 58期生修了式  
2023年10月20日、八重洲口近くのフロントビル6F AP日本橋で開催 58期生修了式出席
7. スキルアップセミナー 2回開催
  - 2024年2月14日(水) 13時30分～15時30分  
会 場:アットビジネスセンター池袋駅前別館 802号室  
テーマ:課題形成と解題解決(課題形成の基本ステップ)  
講 師:榮口 正孝 元(学)産業能率大学 主幹研究員 参加者9名
  - 2024年3月15日(金) 14時00分～16時00分  
会 場:アットビジネスセンター池袋駅前別館 707号室  
テーマ:「無意識から考えるデザイン ～ イグ・ノーベル賞からフェーズフリーデザインまで」  
講 師:松崎 元 先生  
千葉工業大学 創造工学部 デザイン科学科 教授参加者 20名
8. Wipplの会
  - 1)”Wippl”コミュニティの現状
    - ・現在、wipplのコミュニティに登録頂いている人数は31名 随時募集中
  - 2)活動
    - ・2023年度はスキルアップセミナーや見学会の案内を共有し、数名の方に参加頂きました。
    - ・4月に懇親会を実施。今回は5名の参加 社外の方とコミュニケーションをとることができた。
    - ・2024年度は東京PACK、期間中にランチ会の実施を計画中
    - ・2024年度は、東京PACKでのランチ会をはじめ、コミュニケーションの場を増していきたい
9. 「IPPコミュニ亭」(異業種交流企画とツイッターによるWeb広報活動) 推進強化  
 ポスティング件数は約18,000件、フォロワー数は2024年4月30日現在、2,861となり、  
 また、毎日100名近い方々に閲覧されています。  
 他団体とのバーベキューの交流、浅草にて食べ歩きの会実施

## 【2023年度 収支決算報告書】

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
本部交付金	1,321,600	総会・会議費等	233,567
事業収入	8,000	企画・運営費	179,264
東京パック	0	研究会等	235,617
預金利息、雑収入	17	東京パック積立	100,000
		基金への繰り入れ	500,000
前期繰越金	1,755,510	次期繰越金	1,836,679
合 計	3,085,127	合 計	3,085,127

# 関 東 支 部

## 【2024年度 事業計画(案)】(期間:2024年5月1日～2025年4月30日)

- 1) 会員向け事業の充実  
 包装研究会、スキルアップセミナー、見学会、海外視察の活動を計画的に実施する。  
 会員の研究会など参加費は原則として無料とする。  
 また、異業種間交流、国際交流、写真研究会等の会員相互による交流と親睦を支援する。
- 2) 会員への情報提供の強化
  1. メールアドレスリストの活用により、電子メールによる開催案内や活動状況の提供、ホームページのアップ記事のアナウンス、閲覧案内の頻度を上げる。
  2. 見学会、研究会の際、情報交換会を利用して会員の希望を確認し、次回開催の参考とする。
- 3) 会員数の増強及び組織強化
  1. 会員とのコミュニケーションを活発にする。
    - ① 見学会等での情報交換会を充実させ、参加者を多くする。
    - ② JPIの「包装技術」に“IPPコミュニティ”の毎号掲載を推進する。
    - ③ “Wippl”(女性管理士の会)コミュニティの活動を支援する。
    - ④ 「IPPコミュニ亭」の活動推進を支援する。
    - ⑤ 会員活性プロジェクト(予算化)
  2. 新包装管理士のバックアップ:  
 新規修了管理士でメールアドレスを提供した人には、その年度残余期間は会費免除の仮会員として、会員並みの情報を提供し入会を促す。
- 4) 本部、JPI関東支部、包装4団体との関係強化  
 IPP本部への協力・連携のほか、JPI関東支部との連携を強化する。
- 5) 堅実な予算執行に努める  
 定期的に支部理事会で予算執行状況を管理する。
- 6) 新理事の検討／本人の了解があれば今期の理事としての就任を理事会で審議する。
- 7) リアルでの催し開催／会員相互のコミュニケーションを図る為、行事はリアル(ZOOM併用あり)で行う。
- 8) “Wippl”の支援を行う。

## 【2024年度 事業日程表(案)】

年 / 月		2024年								2025年				備 考
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
総会	関東支部		25 (火)											
	理事会	22 (火)	1 (火)	11 (木)		12 (木)		7 (木)	5 (木)		6 (木)	6 (木)		12月は 忘年会予定
見学会・地域研究会								○				○		
研究会	包装研究会					○		○			58期		○	
	写真研究会		○ 撮影会			○ 添削		○ 写真展		○ 新年会		○ 撮影会		撮影会 2回
59期生修了式							○							
スキルアップセミナー							○		○		○			3回
東京パック2024							○							10月23～25日
IPPコミュニ亭							○			○				
理事研修会					○									1泊2日予定

## 【2024年度 収支予算表(案)】

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
本部交付金	1,232,000	総会・会議費等	525,000
東京パック準備繰越金	100,000	企画・運営費	1,070,000
東京パック本部交付金	100,000	研究会等	1,370,000
		東京パック事業費	300,000
前期繰越金	1,836,679	基金繰入&予備費	3,679
合計	3,268,679	合計	3,268,679

# 関西支部

## 【2023年度 事業報告】（2023年5月1日～2024年4月30日）

### 1. 重点活動

#### 1-1. 会員へのサービス向上

- ・セミナー、見学会、W会共催、計6事業で情報交換会(交流会含め)の実施。
- ・関西支部活動報告メルマガ創刊号を支部会員に配信(24年4月)。
- ・ippnews支部だより、HP、ippコミュニティ等の媒体を通して支部事業案内、活動情報提供。

#### 1-2. 会員数の増強

- ・新規会員獲得に向けて活動。合格授与式での入会活動、支部活動の継続アピール。
- ・支部事業案内以外にもJPI共催事業・WEBフォーラムを案内(2/22)、入会メリットをアピール。

### 2. 会議

2-1. 総会 … 2023年6月2日(金) 15:50～16:50 (於: 大阪市立総合生涯学習センター)

2-2. 運営委員会 … 8回/年 開催 (6/2, 7/13, 9/14, 10/19, 11/19, 1/9, 2/28, 3/28)

2-3. 役員会 … 2024年4月16日(火) 10:00～11:30 (於: 大阪市立総合生涯学習センター)

### 3. 合同研究会

3-1. 第14回 IPP&W会(関西女性の包装研究会)合同研究会

… 2023年10月19日(木) 17:00～19:00

於: 大阪市立総合生涯学習センター第3研修室 参加者25名 (交流会19名)

講演テーマ①「循環型パッケージ実現に向けた海外の取り組みと課題・対策」講師 缶詰技術研究会 橋本氏

講演テーマ②「医薬品包装の環境負荷低減の取り組み」大成化工(株) 戸倉氏

### 4. 見学会、セミナー

4-1. 見学会&セミナー … 2023年11月16日(木) 14:00～17:00 参加者30名 (交流会17名)

見学先: キューピー(株)神戸工場

セミナー: 「キューピーの環境配慮への取り組みについて」講師 品質保証部 和手憲幸氏

4-2. 第49回ミニセミナー … 2023年7月23日(木) 17:00～19:00 参加者19名 (交流会18名)

「乾燥剤の有効距離と効果発生までの時間/日本化工機材(株)・高橋氏」

「XACTI遠隔支援ソリューション/(株)ザクティ・半田氏」

4-3. 第50回ミニセミナー … 2023年9月14日(木) 17:00～19:00 参加者20名 (交流会17名)

「錆はどうやって発生するのか? / もりや産業(株)・山本氏」

「冷凍食品・デザート開発者が包材に求めるもの/東洋食品工業短期大学・宮尾氏」

4-4. 第51回ミニセミナー … 2024年2月28日(水) 17:00～19:00 参加者22名 (交流会17名)

「食品包装技術の脱ガラパゴス化/(一社)日本食品包装協会・小林氏」

「ニューノーマル時代のライフスタイル/TOPPAN(株)・秦氏」

4-5. 第52回ミニセミナー … 2024年3月28日(木) 17:00～19:00 参加者19名 (交流会16名)

「輸送衝撃の解析から得られる各ファクターの活用研究/TOTO(株)・宮城氏」

「次世代社員の活躍で現場のあるべき姿のイノベーション実現/(株)ハンナ・下村氏」

### 5. JPI関西支部との連携

・第58期包装管理士講座 合格証授与式 … 2023年10月27日(金) 16:30～17:20

… 運営委員7名出席、祝賀会にてIPP関西支部副賞授与及び入会勧誘

### 6. 外部団体との交流会

技術士包装物流研究会会合 … 6/20, 8/24, 10/16, 12/16, 2/15, 4/18

## 【2023年度 収支決算報告】（2023年5月1日～2024年4月30日）

単位: 円

収 入	金 額	支 出	金 額
支部活動費	487,200	活動費	159,783
事業収入	438,000	事業経費	923,763
雑収入	6	事務所経費	34,030
前期繰越金	574,734	次期繰越金	382,364
合 計	1,499,940	合 計	1,499,940

# 関西支部

## 【2024年度 事業計画(案)】 (2024年5月1日～2025年4月30日)

### 1. 重点活動

#### 1-1. 会員へのサービス向上

- ・セミナー、見学会、W会共催、計6事業で情報交換会(交流会含め)の実施。
- ・参加者増に向け、会員希望に沿った事業・セミナーの立ち上げを推進。(開催時間、テーマ、見学会増)
- ・関西支部活動報告メルマガの会員への継続配信、ipp news支部だよりの活動内容の充実。

#### 1-2. 会員数の増強

- ・新規会員獲得活動。合格授与式での入会活動と合格者への継続的な支部活動情報提供。
- ・支部以外の共催事業案内、西日本支部と事業情報共有化と情報配信。
- ・IPP・HPへの閲覧頻度向上(外部広報媒体からHPにリンクできるQRコード掲載)。

### 2. 会議

- 2-1. 総会 … 2024年6月7日(金) (場所: 大阪市立総合生涯学習センター第9研修室)
- 2-2. 運営委員会 … 日程表に従い、計10回開催
- 2-3. 役員会 … 適時開催(支部長、副支部長)

### 3. 合同研究会

- 3-1. 第15回 IPP&W会(関西女性の包装研究会)合同研究会 … 2024年7月19日(金)

### 4. 見学会、セミナー

- 4-1. 第53回ミニセミナー … 2024年9月19日(木)
- 4-2. 第54回ミニセミナー … 2025年3月 予定
- 4-3. 見学会&セミナー ① … 2024年11月 予定
- 4-4. 見学会&セミナー ② … 2025年2月 予定
- 4-5. テクニカルセミナー … 2024年10月 予定

### 5. JPI関西支部との連携

- 第59期包装管理士講座 合格証授与式 … 2024年10月予定
- 運営委員出席、祝賀会にてIPP関西支部副賞授与及び入会勧誘

### 6. 外部団体との交流会

- 技術士包装物流研究会会合 … 6回/年

## 2024年度 日本包装管理士会 関西支部事業日程表(案)

年/月 事業	2024年								2025年				備考
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
定時総会		6月7日											1回
運営委員会	5月23日	6月7日	7月19日		9月19日	○	○		○	○	○	○	10回
ミニセミナー					9月19日						○		2回
見学会&セミナー							○			○			2回
W会合同研究会			7月19日										1回
※新規セミナー						○							1回
59期合格証書授与式						○							1回

※新規セミナー…支部共催セミナー、テクニカルセミナー等

## 【2024年度 予算(案)】 (2024年5月1日～2025年4月30日)

単位: 円

収入	金額	支出	金額
支部活動費	459,200	活動費	150,000
事業収入	530,000	事業経費	900,000
雑収入		事務所経費	34,000
前期繰越金	382,364	次期繰越金	287,564
合計	1,371,564	合計	1,371,564

# 西日本支部

## 【2023年度事業報告】

### 1. 会議

総会 メール及び郵送による委任状にて議決  
役員会 2024年2月24日 JPI西日本支部事務所

### 2. 研究会等

WEB講演(ZOOM)  
JPI西日本支部の事業に協賛

2023年8月17日 景品表示法  
10/1施行  
(ステマ)

2023年10月26日 隣国動向  
半導体産業と日本

2024年1月18日 2023年包装界10大ニュース解説  
2024年法令改正・イベント確認

2024年2月22日 研究発表会  
「JPI東北・西日本支部共催」

### 3. 発表会 2023年11月2日

第58期包装管理士合格証書授与式:27名  
発表5名発表

- ①段ボール開発 株式会社久原本家食品花田氏
- ②環境とユーザー TOPPAN(株) 中島氏
- ③口栓キャップ TOPPAN(株) 塩塚氏
- ④軟包装フィルム 丸東産業(株) 岡氏
- ⑤デジタル印刷 福岡パッケージジ 川口氏

### 4. 交流会 西鉄イン福岡1階ウオーターサイト・オットーにて

### 5. 役員会・交流会

2024年2月24日 JPI西日本支部事務所  
JPI西日本支部との協賛を継続する。

## 【2024年度事業計画】

### 1. 会議

総会 2024年5月18日(土)開催  
役員会 年/3回開催予定  
①継続と運営「関西支部との事業協力」  
②役員の新募集  
③会員増への取組み

### 2. 研究会等

JPI西日本支部と協賛

### 3. 講演会

JPI西日本支部と協賛

### 4. 見学会

JPI西日本支部と協賛

### 5. 交流会

JPI西日本支部と協賛

## 2024年度役員

支部長	藤生	総括
副支部長	末松	IPPニュース・企画等
副支部長	森永	JPI事務局長・企画
事務局	八田	事務局
会計	中村	出納 企画等
理事	要請中	企画等
理事	要請中	

## 2023年度決算報告2023.5.1～2024.4.30

収入	金額	支出	金額
支部活動費	168,000	研究会等	45,000
前期繰越金	329,973	総会会議等	25,000
利息	3	運営費	17,323
		次期繰越金	410,653
合計	497,976		497,976

次期繰り越しに積立金(普通預金)含む。

予備費にR2～R5積立金含む。

積立金の目的は記念事業・企画事業・本部総会等の為。

## 2024年度予算(案)2024.5.1～2025.4.30

収入	金額	支出	金額
支部活動費	168,000	研究会等	70,000
前期繰越	410,653	総会会議等	100,000
利息	1	運営費	40,000
		予備費	368,654
合計	578,654		578,654

総会会議費に本部出張費60,000円含む。 単位:円

記念品・講演会・総会の費用を検討。